

# オアシス21

[2015]平成27年8月

No. 80

## CONTENTS

巻頭特集 スポーツで、熱くなれ。(2~5面)

特集2 新潟県高齢者大学 (14~19面)

- けんこう探偵団「歯と口の健康」
- のびのび、のんびり。旅のススメ「夏の信濃川を上ろう」の巻
- きらっ人インタビュー「明鼓煙火店 鈴木 明郎さん」

福祉にいがた 第756号(21~24面)

- 防災フォーラムで初の災害対応シミュレーション
- 県民たすけあい基金助成事業紹介



村山 陽「夏の便り」(一水会委員・上越市在住)

# スポーツで、熱くなれ。

身体障害のある人のリハビリから始まったといわれる障害者スポーツ。今ではレクリエーション的に楽しむ人から、本格的な競技として取り組む人まで幅広い。2020年東京オリンピック・パラリンピック開催決定により障害者スポーツにも注目が集まる今、その魅力や、新潟県の障害者スポーツの現状について話を聞いた。



## スポーツで開かれる新たな扉

新潟市江南区亀田。

JR亀田駅から徒歩5分のところにある「新潟ふれ愛プラザ」は、障害者が利用しやすい複合施設として、

体育館やプール、点字図書館、リハビリテーションセン

ターなどを備えている。ここを拠点に障害者スポーツに

関するさまざまな活動をしているのが、新潟県障害者スポーツ協会だ。2009

年に行われた第64回国民

体育大会(トキめき新潟国

体)を見据え、その10年前の1999年に任意団体として設立された。

いきなりこう言うては何だが、新潟県の障害者ス

ポーツは、全国と比べてあまり盛んではないという。

その理由が、どちらかという内向的な雪国の県民性によるものなのか、南北

に長い土地ゆえに人や設備

が集まりにくいからなのか

定かではないが、

同協会では県内

を巡回してス

ポーツ教室を開

催するなど、障

害者スポーツの

普及・振興に力

を入れている。

同協会事務

局の長谷川寿史

さんはこう話

す。「新潟県で、

障害のある人の

中でスポーツを

している人はご



くわずか。でも運動することで体にも心にもいい影響があることを、もっと多くの人に知ってほしいですね。障害者がスポーツをすることで、「新たな扉」が開かれるという。いつもおとなしかった人が大会などに参加して社交的になったり、あいさつや礼儀を身につけ、就職活動で有利になったりする。これも少なくないという。

ももとは、身体障害者や戦争で負傷した兵士のリハビリとして導入され、徐々に競技として発展していった障害者スポーツ。しかしそれだけではなく、現代社会においては本人の社会参加や社会復帰につながる大切な場所なのだ。



新潟県障害者スポーツ協会事務局の長谷川さん。生まれつき左手に障害があるが、高校時代には卓球で国体に出場。今は子どもたちに卓球を教えているという。「障害者スポーツの大会はどなたでも観戦できます。ぜひ一度見に来てください」

## 未来の選手を育てるために

同協会は障害者スポーツの普及にとどまらず、選手の競技力向上支援にも取り組んでいる。小中学生を含む若手有力選手の発掘・育成、そして指導者の充実。指導者養成のための研修会では、2000年シドニーパラリンピックで車椅子バスケットボールの全日本監督を務めた高橋明氏を招き講演会を開いた。ちなみに現在、新潟県には500名以上の障害者スポーツの指導者がいるという。

今年10月、第15回全国障害者スポーツ大会(紀の国わかやま大会)が開催される。6月にはその予選にあたる新潟県大会が行われた。陸上、アーチェリー、水泳などの個人競技が6競技、バスケットボール、バレーボール、サッカーなどの団体競技が7競技ある。個人競技は各県・政令指定都市に割り当てられた人数が選手団として全国大

会に出場できるが、団体競技は北信越・東海ブロック予選を勝ち進まないで全国大会に進めない。

「実は今年、女子のバレーボールチームが初めてブロック予選で優勝し、全国大会出場を決めました。悲願の達成です」と笑顔で語る長谷川さん。さらに昨年の全国大会では、県立村上高校の選手が女子100mで優勝を果たしたという。「彼女の場合は、本人が私たちの協会で電話をくれたことがきっかけで大会に出場しま

した。彼女のような有望選手が県内にまだまだいると思う。他の組織との連携や資金面など課題は山積みですが、未来の選手をサポートできるよう精一杯がんばりたいですね」。

2020年の東京オリンピック・パラリンピック開催決定を受け、障害者スポーツ振興に追い風が吹いている。同協会にも「障害者スポーツのを知りたい」「小学校に出前授業に来てくれないか」といった相談が増えているそうだ。これを一過性のブームに終わらせず、継続することが大切なのだろうと思う。



## 障害のある人こそスポーツを

「健全者はスポーツをした方がいいが、障害者はスポーツをしなければならぬ」。これは、車いすマラソンで世界的に知られるハインツ・フライ選手の言葉だ。新潟県障害者スポーツ協会では、

障害者スポーツを、障害のある人が生きる上での大事な選択肢と考えている。リハビリ、仲間作り、もつと上を目指したいというアスリート精神。運動する理由や目的は違っても、同じスポーツをする選手だ。そんな選手を支える指導者や、長谷川さんのような「縁の下の力持ち」の存在も頼もしい。障害者スポーツに熱い人たちが、確かにここにいる。



新潟県出身のパラリンピアンによる選手発掘・育成のための検討会。



新潟県体育協会やスポーツ医科学センターと連携。選手の競技力向上をサポートする。



新潟県障害者スポーツ協会(新潟ふれ愛プラザ内)  
 〓新潟市江南区亀田向陽1-9-1  
 〓TEL 025-383-3610 <http://sports.n-fureaiplaza.com>

# 障害者スポーツを知ってみよう

たくさんの競技の中から、ちょっと耳慣れないけれど奥深い、3つの競技をご紹介します。

## その1 フライングディスク

レクリエーションでも競技でも楽しめる

プラスチック製ディスクを投げる、フリスビーに似たスポーツ。レクリエーションとして投げ合って遊べる他、大会では「アキュラシー」と「ディスタンス」の2つの種目がある。アキュラシーは直径91.5cmの円形のゴールをめがけて10回ディスクを投げ、スローの正確さを競うもの。ディスタンスは、よ

り遠くに投げて飛距離を競う種目だ。目の不自由な人でも投げる位置が分かるよう、スローイングラインが立体になっているなど用具やルールが配慮されている。手首の動きだけでも投げやすく、重度の障害のある人も参加しやすい。新潟県大会では60mくらいの飛距離が出ることもあるとか。



**新潟県障害者フライングディスク協会**  
 ☎025-383-3610 (新潟県障害者スポーツ協会)  
 活動内容などはお問い合わせください。

## その2 サウンドテーブルテニス

すべてに感覚を研ぎ澄ませてプレー



視覚障害のある人のために、卓球をアレンジした競技。「サウンド」の名の通り、選手はアイマスクを着用し「音」を頼りにプレーする。話をしてくれた新潟市の井上博徳さんは、全国大会で何度も優勝経験を持つ。「サウンドテーブルテニスはボールの中に小さな鉛の球が入っているのですが、その音や相手の靴音、気配にまで感覚

を研ぎ澄ませて動くんです」。競技としては、ネットの下の隙き間にボールを転がして打ち合う。「転がす」といっても実際はかなりのスピードで、イメージとしてはゲームセンターのエアホッケーに近いかもしれない。「学生もいれば高齢の選手もいます。大会も多いので目標を持って練習できるのがいいですね」と語ってくれた。

### サークルSTT

☎025-522-3725 (吉田浩さん)

奇数月の第2日曜日の午後は、新潟市の新潟ふれ愛プラザで活動。  
 偶数月の第2日曜日の午前は、上越市内の体育館などで活動。  
 詳しい日時などはお問い合わせください。

### その3 ボッチャ

#### パラリンピックの正式競技としても注目!

「ジャックボール」と呼ばれる白い球に向かって赤・青のボールを6球ずつ投げ合い、ジャックボールに近い方が勝ちとなる。カーリングやペタンクに似ているが、先攻の選手がジャックボールを好きな位置に投げ入れられる点でカーリングとは大きく異なる。相手が投げにくい位置や、自分が得意な場所に投げ入れるなど、ここからすでに駆け引きが始まっているのも面白い。障害によりボールを投げられない場合は、すべり台のような「ランプ」という道具を使ってボールを転がす。

「ふれ愛ボッチャクラブ」は、

#### ふれ愛ボッチャクラブ

☎090-8250-4617 (渡辺節夫さん)

新潟市の新潟ふれ愛プラザ体育館で活動。  
詳しい日時などはお問い合わせください。

2010年から活動する新潟のチーム。「試合では細かいルールもありますが、最初は楽しむことが一番」とのこと。興味のある人はぜひ見学を!



## 新潟県障害者スポーツ協会の活動予定

### ●巡回スポーツ教室(通年)

### ●ふれあいスポーツ教室

アーチェリー(毎月第1・第3火曜日)、水泳(毎週木曜日)、フットサル(毎月第3土曜日)、ボッチャ(毎月第3火曜日)、水中運動(毎月第2・第4金曜日) 会場は新潟県障害者交流センター

### ●知的障害者スポーツ教室

フィギュアスケート  
フロアホッケー

### ●ブラインドサッカー教室

### ●聴覚障害者スポーツ教室

### ●スポーツ大会

新潟県障害者ふれ愛アーチェリー大会(9月13日 HARD OFF ECOスタジアム)

新潟県障害者スポーツ大会ボッチャ競技(9月23日 新潟県障害者交流センター)

新潟県サウンドテーブルテニス大会(9月 新潟県障害者交流センター)

新潟県障害者ふれ愛卓球大会(11月28日 新潟県障害者交流センター)

新潟県障害者ふれ愛フライングディスク大会(10月5日 佐渡市、11月 サンビレッジしばた)

新潟県障害者ふれ愛水泳記録会(2月28日 新潟県障害者交流センター)

子どもの虫歯が少ないことでも知られる新潟県。  
今回は虫歯以外にも、歯と口の健康を守るための  
ポイントについてお話をうかがってきました。

## Q 虫歯はどうしてできるの？

A 簡単にいえば、虫歯は口の中の「酸」によって歯が壊されていくこと。その「酸」を作るのが口の中の細菌なのですが、細菌にとって最も効率のいいエネルギーとなるのが「砂糖」。だから、砂糖や甘いお菓子は虫歯になりやすいですね。

同じ甘味料でも、キシリトールは分解しにくく、細菌にとっては効率の悪いエネルギー。ですから食後のキシリトールガムは、酸を作らせにくくするために有効といえます。



## Q 虫歯を防ぐための食生活は？

A 残念ながら、どんな食べ物も口に入れば虫歯になる可能性があります。でもリスクを減らす方法はあります。

### ●繊維質を多めに

食べ物が歯にベタベタくっつくと虫歯のリスクが高まります。繊維質の多い食べ物は、何度も噛む動作が歯の汚れを取ることにつながるので、おすすめです。



### ●水やお茶で流し込まない

食事の時、水やお茶と一緒に食べていませんか？ 実はこれ、唾液を流してしまうという理由でおすすめできません。唾液には、「エナメル質」という歯の表面の成分を補い、虫歯を防いでくれる作用があるので。



### ●調理法もひと工夫

野菜をスティック状に切る、やわらかく茹で過ぎないなど歯ごたえを残す調理法も、噛む回数が増えるため唾液が出やすくなります。



もっと知りたい健康のこと！

# けんこう探偵団

## 歯と口の健康

デンタルクリニックツチャ  
土屋 信人 院長



教えてくれたのはこちらの先生

### 【略歴】

1967年 新潟県吉田町(現・燕市)生まれ  
1992年 日本歯科大学新潟歯学部卒業  
歯科医師免許取得  
1995年～ 新潟県障害者歯科センター担当医  
新潟市口腔保健センター担当医  
2002年 デンタルクリニックツチャ開院  
2004年 新潟大学大学院歯学研究科  
(矯正科)卒業 歯学博士  
2013年～ 燕歯科医師会専務理事

### 【所属学会等】

日本矯正歯科学会会員、日本障害者歯科学会認定医、新潟県歯科医師会糖尿病認定歯科医師、日本口腔衛生学会会員など



「新潟県福祉のまちづくり条例」に適合したクリニック。車椅子専用トイレやスロープ、個室診療室も完備しています。

### デンタルクリニックツチャ

〒 燕市吉田3751

☎ 0256-93-1182

http://www.dct1182.com

## Q 正しい歯磨きの方法は？

A まずは10分間ほど丁寧にブラッシング。歯磨き粉はほんの少しか、付けなくてもOKです。終わったら舌ブラシをします。軽く口をゆすぎ、新しい歯磨き粉を少し口に入れて全体に行き渡らせませす。最後のブクブクうがいはいしません。



★最後に歯磨き粉を含むのは、虫歯予防に効果のある「フッ素」を口に残すため。

★舌ブラシは口臭予防に。「味蕾」という味を感じる部分もきれいになるので味覚が冴え、塩分控えめの食生活にもつながります。

## Q 歯列矯正をするタイミングは？

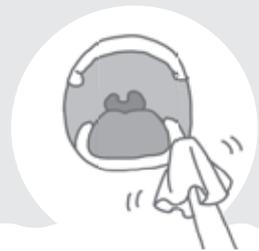
A 歯並びや噛み合わせの問題は、食べ物、飲み込み方、指しゃぶりなど原因はさまざま。歯列矯正は早めの相談が肝心です。「待っていいことはない」と考え、問題が小さいうちに歯医者さんに行きましょう。

治す以前に、予防につながる食生活を知ることが大切です。基本はよく噛むこと。今、日本の食文化は「やわらかい=おいしい」という妙な風潮ですが、噛む回数の減少は歯並びを悪くする原因。食卓で足をブラブラさせるのもよくありません。噛む力を出しやすいよう、足元に台を置くなどして正しい姿勢を作ってあげてください。

## Q 子どもの歯磨きをする時のコツは？

A 自分を守る本能から、子どもは口に手を入れられるのを嫌がります。例えば、体をタッチしながら、手のひら、ほっぺ、口…とだんだん近づいて遊びながら歯磨きをするのも一つの方法です。

寝かせて磨く場合は呼吸にも気をつけてください。鼻が詰まっていると、息苦しくて歯磨きが嫌いになってしまいます。歯ブラシを嫌がる子には、ガーゼを指に巻いてキュッキュッとしたり、指サックタイプの歯ブラシもあるので試してみてくださいね。



## Q インプラントって何？

A 虫歯や歯周病で失った歯を、人工の歯で補う方法です。入れ歯のように、他の健康な歯を削って器具を引っ掛ける必要がないのがメリットです。

ただし、インプラントは歯ぐきの中の骨に金属を打ち込む方法なので、骨粗鬆症の方にはおすすりできない場合もあります。また、手術になるので糖尿病などの病気があると手術そのものが難しいケースも。いずれにしても一人ひとりに合わせた選択が重要ですので、専門医にご相談ください。



## Q 今増えている歯や口の健康の問題は？

A 高齢者のケアが重要だと思います。寝たきりなどで歯医者に行けない方のために、新潟県歯科医師会では訪問診療を行っています。ぜひご相談ください。

また、心臓病や糖尿病などの病気と、歯の健康には深い関係があることが最近の研究で分かっています。「たかが歯のこと」と侮らず、定期検診を受けましょう。



新潟県歯科医師会 TEL 025-283-3030

県内8か所(新発田市、新潟市、佐渡、燕・弥彦、長岡、上越、十日町市・中魚沼郡、新潟県基幹)から最寄りの在宅歯科医療連携室をご案内します。

# サークル 訪問記



## 障害のある子も ない子も一緒に育ち合う 「はっぴーザウルス」(燕市)

左から、山田恵里さん、深海寛子さんと娘の百音ちゃん、有迫恵子さんと娘の春香ちゃん、二国愛子さん

音とリズムの刺激を与える  
ミュージック・ケア

「大きな布が、みんなのお空になるよ」。ゆったり流れるメロディの中、やさしく呼びかけるのは、はっぴーザウルス代表の深海寛子さん。音楽の心地いい刺激によって子ども達の発達を促す「ミュージック・ケア」をはじめ、さまざまな活動をしています。



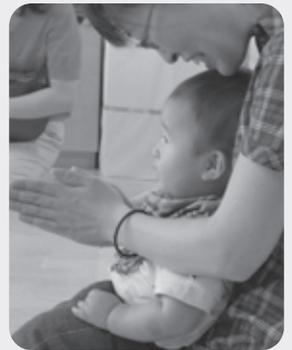
この日、燕市の「きららおひさまこども園」に集まったのは20組以上の親子。0歳児の赤ちゃんもいれば、ダウン症など障害のある子もいます。音楽に合わせて手足をさわったり、鈴を鳴らしたり、お友達と手をつないだり。それまで一人で遊ん

でいたのに、深海さんと目が合うと参加してくる子もいるから不思議です。

### 自然と集まりはじめた 仲間たち

深海さんが活動を始めたのは2011年。次女の百音(もね)ちゃんがダウン症であることが分かり、「何かしなければ」と思ったのがきっかけだったそう。

「娘の障害を知った時、とにかく嫌だと思ってしまいました。でも、どうして嫌なのか考えたら、障害のことを何も知らないからだ、って」。そんな時、療育センターのスタッフからミュージック・ケアを紹介された深海さん。「まさか人前で歌を歌うなんて



考えられなかった」そうですが、ミュージック・ケアに強く惹かれ、講習を受けて指導者の資格も取得したそうです。

仲間も自然と集まりました。ダウン症の親子の会では山田さんと、その後、二国さんや有迫さんとも出会い、「時間があれば手伝ってもらおう」というゆるやかなスタンスで一緒に活動しているそうです。

さらに、街の今とこれからのことを考える「つばめ若者会議」にも参加。今まで障害に縁のなかった人と共に考え、情報発信にも力を入れています。

### 「障害って何？」 大人こそ考え続けるために

小さな頃から障害に関わることで、少しでも偏見をなくすことができた。そんな想いから、はっぴーザウルスでは「障

害のある子とない子が一緒に育ち合う」ことを大切にしています。「障害は、見方を変えれば『変なもの』ではなく『ふしぎなもの』。子どもは本来、自らふしぎなものを見つけて探求する感性を持っています。でも今の社会は、大人のフィルターを通して情報を与えすぎている気がして」と深海さんは話します。

はっぴーザウルスは、子どもにとっては「ふしぎ」を発見し、体験しながら学べる場所。そして私たち大人にとっては、障害について考え続けるための場所なのかもしれません。



### はっぴーザウルス

毎月第3土曜日、「燕市障害者地域生活支援センターはばたき」にてミュージック・ケアを開催。その他のくわしい情報は、はっぴーザウルスのFacebookをご覧ください。  
<https://www.facebook.com/happysaurus.2009>  
連絡先 090-4383-8735

のびのび、のんびり。旅のススメ

# 夏の信濃川を上ろうの巻

## 新潟観光の穴場？ 水上バスの旅

カーフェリー、ヨット、漁船…とさまざまな船が行き交う信濃川河口。古くは平安時代から、物資の受け入れ、都への税の輸送拠点として機能していたといわれていまます。今回ご案内するのは、そんな港町新潟を信濃川から楽しむ船の旅。新潟市歴史博

物館みなどびあと、新潟ふるさと村を約1時間で結ぶ水上バスに乗船します。

新潟市に住んでいる人でも「知らない」「知っているけど乗ったことがない」という人が多いこの水上バス。冬や荒天時以外はほぼ毎日運航しており、誰でも気軽に新潟クルーズを楽しめるのです。信濃川から吹く風のおかげで、暑い夏も爽やか。夏休みに帰省する親戚やお友達とのプチ新潟観光にもぴったりです。

## 旅のはじまりは

### 明治初期の開港の舞台

2019年に、明治の五大都市開港から150周年を迎える新潟港。そのシンボルである「旧新潟税関」の建物が今も残る新潟市歴史博物館が、今回の旅の出発点です。ここから川をさかのぼり、約1時間の船旅へ。いつもとは違う目線で新潟を再発見する旅に、さあ出かけましょう。

## 旧新潟税関庁舎について

地元新潟の職人衆によって1869(明治2)年に建てられた関税業務を行う役所。開港5都市のうち現存する唯一の建造物です。ここからビールやシャンパン、チーズ、カーペットなどが輸入され、新潟にも異国文化が広まりました。



アーチと瓦屋根の和洋ミックスが印象的。1966(昭和41)年まで現役でした。

いざ出発！ 水上バスで行く夏旅へ



ここもおすすめ!

### Befco ばかうけ展望室

朱鷺メッセの万代島ビル31階、地上125メートルから新潟を一望できます。新潟みやげや県内各市町村の観光パンフレットも充実。日本海側随一の高さからの眺めをご堪能あれ。



萬代橋の美しさを実感!

のびのび、のんびり。旅のススメ

ワクワク、ラクラク、ス～イスイ♪

# 水上バスで行く

## 夏旅

信濃川の水面から眺める

新潟の街は、新鮮そのもの。

あんなところもあつたんだ、

こんな風に見えるんだ! と、

ふだんは分からない発見がいっぱい。

新潟に住んでいるなら

一度は体験してほしい

旅のカタチです。



### 萬代橋西詰

◀上り約6分・下り約5分



### 朱鷺メッセ

◀上り約4分・下り約4分



### 新潟市 歴史博物館 みなとぴあ

朱鷺メッセを出発し、船は再び左岸(古町側)に。いよいよ萬代橋のアーチをくぐり抜けます。

大規模展示場、美術館、ホテルなどを備えた複合施設。国際会議やコンサートなど多彩なイベントが行われる新潟の交流拠点です。

さっそく乗船。ここから約1時間かけて新潟ふるさと村に向かいます。

ふだんは見られない  
こんなもの!

関屋分水ってほんとに  
水の分かれ道なんだ~



越後線の鉄道橋が間近に!



ふだんは見られない  
カーフェリーの正面顔



ここもおすすめ!



### 旧第四銀行住吉支店

昭和初期に建てられた銀行の建物を移築・復元したもの。レストランやカフェを利用できるほか、館内見学のみもOK。ギリシャ神殿風の建築は、当時の銀行で流行したスタイルとか。



ここもおすすめ!



### ふるさと村アピール館・グリーンハウス

新潟ふるさと村は、お買い物以外の施設も充実。明治や大正時代の新潟を再現した街並みがあるアピール館や、大きなアスレチックが人気のグリーンハウスなど、大人から子どもまで楽しく過ごせます。



### 新潟 ふるさと村

◀上り約25分・下り約20分

### 県庁前

◀上り約18分・下り約15分

### 万代シティ

◀上り約4分

鮮魚、日本酒、スイーツなど新潟グルメが集まる観光施設。ここで食事や買い物を楽しんで、帰りの船に乗るのもおすすめ。

昭和大橋や千歳大橋をくぐり抜けて県庁前(裏?)に到着。こんなところに船着場があったなんて!と驚きです。

ファッションビルが集まるお買い物エリア。今年秋にはNGT48がラブラ2を拠点に活動開始予定。アイドルの街としてもにぎわいそうですね。



### 信濃川ウォーターシャトル

- 平日と土曜日は、みなとびあ発 9:53 11:53 13:53、新潟ふるさと村発 11:00 13:00 15:00の3往復運航。日曜・祝日は増便あり。
- 12月~3月下旬は、シャトル便は運休。周遊便は季節を問わず運航予定。
- 貸し切りや荒天により運休する場合があります。
- お問い合わせ先 / TEL.025-227-5200(信濃川ウォーターシャトル株式会社)  
※シャトル便料金・周遊便料金など詳しくはホームページをご覧ください。  
<http://www.watershuttle.co.jp>

船旅の後はここ!

### 萬代橋サンセットカフェ

毎年期間限定で営業するオープンカフェ&ビアガーデン。生ビールやソフトドリンク、唐揚げ、ソーセージ、自家製ピクルスなどのフードメニューも充実しています。青空の下で乾杯するもよし、信濃川にきらめく夕日を眺めながら飲むのもまたよし。美味しいお酒と音楽に酔いしれる、至福のひとつです。



### 萬代橋サンセットカフェ

- 所 新潟市中央区万代2丁目地先  
信濃川右岸やすらぎ堤(萬代橋たもと・万代シティ側)
- 問 TEL.090-3142-8995  
(新潟オープンカフェ推進実行委員会事務局)
- 開 開催中~9月27日(日)  
平日17:00~21:00、土・日・祝日11:00~21:00  
(20:30ラストオーダー)
- 休 雨天中止、新潟まつり期間の8月7・8・9日は休み



熱いまなざしを持ち、前向きに生きるひとにインタビュー。今回は、夏の夜空を彩る花火の打ち上げ職人さんに話を聞きました。



### プロフィール

1974年生まれ、新潟市出身。高校卒業後、長岡市の嘉瀬煙火工業に弟子入りし、花火玉の製造や打ち上げの技術を修得。その後独立し、2003年に明鼓煙火店を開業。結婚式や集落の祭りなどで、個人向けの小規模花火から人気のスターメインまで、多彩な花火の打ち上げを手がける。



## 尺玉の花火師から、 一つひとつの想いを打ち上げる オーダーメイドの花火の演出家に。

明鼓煙火店 鈴木 明郎さん

鈴木さんが花火師になった経緯を教えてください。

高校生の時にテレビで見たドキメンタリーがきっかけでした。長岡花火と、長岡の花火師、嘉瀬誠次さんに密着した特別番組。ラストシーンで、ドーンと打ち上がる三尺玉と嘉瀬さんの背中が重なり、「カッコいい」と心を打たれました。当時は漠然と大学進学を考えていましたが、本当にそれでいいのだろうか。社会を知らない高校生にとって、サラリーマンのイメージはどれも明るくない(笑)。それなら職人として、心から尊敬できる人の下で働きたいと、花

火職人への夢を両親に打ち明けました。二人とも最初は反対。でも真剣に話をするうちに、父親が理解を示してくれるようになりました。母親は「危険な仕事だから」と最後まで反対していましたが、なんとか納得してもらい、高校卒業後に嘉瀬煙火工業に入りました。

憧れの世界に飛び込んでいかがでしたか？

正直、きつかったです。体力的にも大変だし、しょっちゅう怒鳴られていました。仕事は大変でしたが、長岡まつりで何十万という観客の歓声に包まれた時は、ものすごい感動がわき起

こりました。業界としては、当時は若手の後継者がほとんどいなくて「嘉瀬さんのところに若いが入ったらしいぞ」と、ちょっとした話題にもなりました。

独立のきっかけは？

修業して5年くらい経った頃、長岡の病院に入院する末期がん患者さんのテレビ番組を見ました。長岡花火の思い出話をしながら亡くなっていく患者さんもいると知り、「見に行きたくても行けない人のために、小さな花火でも上げることができないのか？」と思うようになりました。それで個人向けや小さなイベントで花火を上げる職人に



4号玉は新潟まつりで上がる一番大きなサイズ。開くと直径120メートルの大輪に。7,000円と意外にもお手頃(打ち上げ費別途)。

なりたいたと、独立を決意したんです。

**ご自分でやっていくのは大変ではありませんでしたか？**

事業者としてやるには火薬取扱保安責任者の免状が必要で、それも2名以上必要なので、今の奥さんである当時の彼女と一緒に資格を取りました。もともと大変だったのが、火薬保管庫の用地探し。不動産屋さん

に相談してもなかなか適した土地が見つからなかったり、住民の方から反対されたり。アルバイトで稼ぎながら、3年くらい足踏み期間がありました。でも、不思議とつらかったイメー

**数十万人の歓声もすごい。でも、小さくても目の前の人を感動させる花火こそが自分の仕事だと思う。**

ジはないんです。飲食関係にも興味があったので飲食店でバイトしていたのですが、目の前でお客様が喜んでくれる仕事が好きなんでしょうね。やっぱり自分がやりたいのは、小さくても、目の前にいる人たちが喜んでくれる花火なんだと確信しました。

**明鼓煙火店にはどんなお客様がいらつしゃいますか？**

家族の誕生日や結婚式に花火を上げたい、プロポーズの演出に使いたい...というんな方が



スターマインは、花火と花火の間隔、クライマックスのタイミングなどの演出が腕の見せ所。

います。以前、小さな子を3人連れて事務所をたずねてきた女性がいました。話を聞くと、亡くなったご主人の命日に花火を上げたいと。海の事故で亡くなられたそうですが、海やお祭りが大好きなご主人だったそうなのです。見る人にもそれぞれのドラマがあるのだと改めて実感した仕事でした。

新潟市西区の四ツ郷屋では、毎年春まつりに花火を上げさせてもらっています。この花火は、自分の中でちょっと特別。というのは初めての仕事の時、配

線作業に時間がかかってしまい、予定通りに上げられなかったんです。本当に申し訳なくて

「こんなのプロの仕事じゃないからお金はもらえない」と言ったのですが、主催者の方は「そんなことはない。そのかわり来年もやってくれよ」と。胸が熱くなり、翌年はサービスも加えてリベンジしました。四ツ郷屋とはそれ以来のご縁。支えられ、育てていただいた大切な花火大会です。

**お客様と近い距離で向き合える、感動できるお仕事ですね。**

無事上がった時はそうですが、上がるまでは緊張感でいっぱいですよ(笑)。今は打ち上げ専門で花火玉はよそから仕入

れています。製造からやってみたい。それにはお金もかかるし大規模な設備も必要です。その夢に向かってまだまだがんばらないと。

**見る人を笑顔にする花火ですが、鈴木さんが笑顔で前向きに仕事をする原動力は？**

やはり、目の前で見るお客さんの笑顔。そして「ありがとう」の言葉です。花火が終わってかわざわざ事務所をたずねてきてくれたり、何年も花火を打ち上げてくれる福祉施設から感謝状をいただいたり。儲けよりも、予算内で精一杯華やかなプログラムを組んじゃうので、経営者としては失格かもしれませんが(笑)。でもお客さんの気持ち一つひとつをくんで、私にしかない花火を打ち上げ続けたいです。



鈴木さんと従業員の土橋さん

**明鼓煙火店**  
新潟市中央区親松164-3  
☎025-283-6553  
http://www.ake-hanabi.com/

**明鼓煙火店の花火が見られます！**

- 8月22日(土)新潟市江南区 曾野木「そのきたんほ花火会」
- 8月25日(火)阿賀野市「瓢湖大花火大会」
- 「アパリゾート上越妙高」では7月~11月の土曜夜を中心に打ち上げ花火を実施。

※詳細はアパリゾート上越妙高の公式サイトでご確認ください。

# 最高齢は89歳、生涯勉強の思い熱く

重ねた年輪に一層の磨きをかけるとともに地域で活動する基礎を学ぶ新潟県高齢者大学(石上和男学長の平成27年度入学式(新潟地区)が5月28日、新潟ユニゾンプラザ(新潟市中央区上所2)で行われました。長い間大学を牽引された学長・副学長がともに交代、装い新たなスタートとなりました。



石上和男学長

長岡・上越地区を加えた新入生は、356人。新講座の「元気塾スプロケコス」(新潟のみ)は定員をオーバーする人気でした。

平均年齢は68.1歳、最高齢は89歳(燕市)で、ともに昨年を超えています。「65歳まで現役の方が増えた一方で、生涯勉強への熱い思いを持つ人が多くなった表れ」と事務局はみています。

主催者の新潟県社会福祉協議会・土屋良治常務理事が歓迎の言葉を述べ、石上学長は「学ぶことは大事なこと。仲間を作り、学んだことを地域に役立ててほしい」と激励しました。来賓の岡俊幸・県福祉保健部長(代理)と自ら高齢者大学OBという貝沼英樹・新潟市老人クラブ連合会長がお祝いの言葉を述べたのに対し、新入生代表の島垣武さん(新潟市)が「得た知識を生かし世間の役に立ちたい」と2年間の学びに向けた思いを語りました。



新入生代表の島垣武さん

「地域活動」について河田瑠子・副学長が講話

「ちよつと力を出し合えば道は作れる」

式典を終えた後のオリエンテーリングで、河田瑠子・新副学長が「地域活動について」語りました。

河田副学長は、「地域の茶の間」など26年間「助けあいの仕組み作りを続けてきました」。それは、「自らの意思」で仕事を辞め、親の介護のために大阪府から単身戻ってきたことが始まりでした。たった一人での介護。「助けてほしい」との思いが引き金だったといいます。

でも、「みんなが、ちよつとずつ力を出し合えば

やってゆける」とその時思ったと、河田副学長は言います。「少子高齢化の時代でも、自分たちの力で、豊かに暮らしていきたい」と語りました。



河田副学長

## 石上和男・新学長に聞く

長年県高齢者大学の学長を務めた小林美代子さんが3月で退任され、今年度から石上和男・新潟医療福祉大学教授が3代目の学長に就任されました。趣味人としても知られる石上学長に、高齢者大学に学ぶ学生に望むこと、趣味のことなどを奔放に語っていただきました。



## 高齢者と若者のコラボで地域に活力を

### 足跡

出身は、富山県氷見市。「すぐそこは石川県、という山の中」。縁あって新潟大学歯学部を卒業、歯科医師資格を取得された。

県の福祉行政に携わり、さまざまな画期に立ち合う。かつて県行政は、医療と福祉が別々で、その両者を統合する場に関わる。介護保険が始まるころには、準備室長として、部下3人と(合併前の)112市町村すべてを回った。

健康対策課長時代以降、

三条水害、中越大震災、中越沖地震に相次いで遭遇。

「現場に向かかなければダメ」という教訓を得、職員を一斉に現地へ送り込んで支援作戦を展開した。

ドクターヘリを導入し、少子化対策として婚活支援にも全国に先駆けて取り組んだ。「成果が現れるのはこれから」と期待している。

### 医療福祉大学では

「年間500人が私の授業を受けている」。在学生は4千人だから、「かなりの

割合」。

「県庁時代に経験したことを若い人に伝えなければいけない」と考えている。生理学や公衆衛生学、そして保健福祉計画政策論などを教えている。「若者との学びは非常に面白い」。「素直で礼儀正しく、精神的には強い」という学生観を持つ。

夜も大学院の授業をする。社会人院生がいるから9時、10時まで掛かる。資料づくり、印刷から配

付まですべて自分でやる。「県庁時代は、若い人があつ

という間に作ってくれたが、これが大変。でも、これもまた勉強、勉強……」。

### 高齢者大学に望むこと

「勉強することは良いこと。必ず発見がある」と語る。そして「学びの中からこうしたい!というものを見つけ、世の中に役立ててほしい。共に学んだ仲間とグループを作り新しいことにチャレンジしてほしい」とも。

「これからの新潟県づくりで大切なことを大学に来て発見した」という。「若い人と

壮年世代の接点が案外に少ない」。ここがうまくつながると「新しい地域づくりができる」と考えている。

それには「大人が歩み寄ることが大事」。「旗振り役、言い出しつ、役に、ぜひ高齢者大学で学んだ人がなつてほしい」。

壮年世代は若者からエネルギーをもらい、若者は大人の人生経験や知識から学ばせてもらう。双方の力が相まって新しい地域力が生まれる。「ぜひ、高齢者大学の中で仕掛けてみたい」。

## ひよんなことから はまった趣味。今やプロ級

### 多彩な趣味

#### その壺 バラ

何十年か前、白山まつりで3本買ったのが始まり。ご夫婦で丹精込めて育てたバラは、「今や100種類以上」とか。バラに囲まれて、お忙しいながらも優雅に暮らしている。



石上家・5月のバラ園

#### その弐 釣り

もつばら海釣り。大学2年の時、大学の裏浜で、友達の竿を借りてやってみたら、「ピギナーズラック」で40センチのカレイが釣れ、「はまってしまった」。最近の大物は、昨年、村上市の桑川沖で釣った85センチの真鯛。「重くて転びそうだった」と、顔がほころぶ。



85センチの真鯛を抱え満面の笑み

#### その参 野菜づくり

2カ所で精出す。「今は夏野菜」。トマト、キュウリ、なす、ピーマン…。「大学に来る途中で収穫、みんなに配って喜ばれている」。

#### その四以下 省略

何にしる多芸多才な人である。

# スポーツで楽しく伸ばそう!! 健康寿命

新潟県高齢者大学の新しい実践講座「元氣塾スポレクコース」が始まりました。6月から9月まで全6回、ニユースポーツを体験し、「加齢に伴う食事とスポーツ」などを学びます。楽しみつつ健康や生きがい・仲間づくりにつなげようというものです。人気沸騰の新講座、半分を経過したところで、まずは中間報告をー。



和やかにフライングディスク作り

初回ー。新聞やチラシを使ってフライングディスク作りを楽しんだ後、レク式体力チェックでまずは自分の「今の体力」を確認。着座体前屈や障害物歩行など6種目を測定し柔軟性や敏捷性、平衡性などを調べました。「もつといい記録ができるはず」と測定が終わった後も再度挑戦する姿があちこちで見受けられました。

レク式体力チェックは、「いつでもどこでもだれもが簡単に」がコンセプト。身近なものを使って手軽にできることから、自宅や地域でも取り組もうと考えている方も多かったです。

2回目は快晴の中、待ちに待ったニユースポーツ体験。バイキングが生み出したとも言われるスウェーデン生まれ



そら頑張れ レク式体力チェック(着座体前屈)



そら頑張れ レク式体力チェック(2ステップ)

のスポーツ「クッブ」、両端に小さなボールがついたロープを7・5分先のはしご(ラ



気分はバイキングクッブ

ダー)に投げて引つ掛ける「ラダーゲッター」、バドミントンの羽根をゴルフボールにつけたようなボールを打ち、遠くの籠に入れるまでの数を競う「ターゲット・バードゴルフ」。ルールさえ知れば、誰もが気軽に楽しめます。受講生もすぐに慣れ、頭と身体を使ったスポーツを存分に楽しみました。

今月以降も、ベルト状の綱を渡る「スラックライン」など様々なニユースポーツに挑戦



入るかな? ターゲット・バードゴルフ



「結構遠いな〜」ラダーゲッター

します。そして最終日には、レク式体力チェックに再チャレンジします。講師の「やればできる、やれば伸びる」という言葉に元氣づけられ、全員、初回の記録突破が目標。普段から体を動かそうという意識も高まっているようです。

高齢者大学って、  
どんな学校？

学んだこと、現在取り組んでいる活動

# 7人の卒業生に聞きました！

質問 ① 高齢者大学入学のきっかけ ② 大学で学んでよかったこと ③ 卒業後の活動について

## 大勢の仲間に 出会えて幸せ

① 新聞で高齢者大学があることを知り、いろいろな勉強を試してみたいと思い申し込みました。最初は応募者多数で入れず、2年目で受講させてもらいました。

② この年になって、大勢の友達に出会えたことが一番の幸せです。今までは「これが一番正しい」という固定した考えを持っていましたが、大学に通うようになって視野が広がり、「人それぞれの考えがあり、いいんだ」と思えるようになり、卒業後も、食事や花火見物などで一緒にお出かけしています。

③ 自宅を開放してお茶の間



川瀬 千賀子さん  
新潟校・平成24年度卒

サロンをしたり、視覚障害者の方のサポートをしたりしています。これも、大学の講座でボランティアについて学んだおかげです。



### Pick up

## 川瀬さんが活動する「お茶の間サロン」

二世帯住宅で暮らしていましたが、両親を見送った後は1階がほとんど空いていました。そこで「ご近所の方とおしゃべりできたらいいな」と思ったのがサロンの始まり。全盲の方や半身麻痺の方もいますが、「できることは自分でしょう」がモットー。目が見えなくても、両手で作る、たたむ、話し相手になることができます。片手でも、箸を並べたり、全盲の方をサポートしてあげたり。そうやってお互い助け合い、気兼ねなくおしゃべりできる空間にしたいですね。軽度の認知症の方もいますが、そういった人との接し方は高齢者大学で学んだことが大いに役立っています。

盲導犬を連れている友人と、小学校で出前授業をしたこともあります。後日、子どもたちから手紙が届きました。「協力し合うのは好きじゃなかったけど、『おたがいさま』で助け合うことの大切さが分かりました」と書いてくれた子がいて大変うれしかったです。



手作り餃子パーティー。  
全盲の方も包む作業に参加。



冬はおでんとおしゃべりで  
ポカポカに。



サロン仲間の快気祝い。  
元気になるようヒマワリを飾って。



勝田 勝子さん  
新潟校・平成24年度卒

### 班活動を通して学べた

① 夫が先に通っており、夫婦の会話に温度差が出てきたのを感じて「私も絶対に行きたい！」とライバル心を燃やして(笑)、申し込みました。

② ジャンケンで班の代表になってしまった時はすごくプレッシャーでした。みんなは「そんなに重く考えなくても大丈夫だよ」と言ってくれましたが…。でも、年齢に関係なく「考える」って大事ですね。おかげで自分なりに進歩があったと思います。

③ 地域の食生活改善委員になり、地元江南区の梅を使った料理教室や、お弁当の販売をしています。ハーモニカや絵画も楽しんでいて、娘には「毎口カレンダーが埋まっていくね」と言われるほどです。



岡村 武憲さん  
新潟校・平成24年度卒

### サークル立ち上げ交流

① 退職して自治会の役員を頼まれた時、地域活動について少しでも勉強しようと思っただのが一つ。もう一つは、新しい人間関係作りのためです。

② ハイキング、カラオケなど9つのサークルを立ち上げ楽しく過ごしました。卒業後も続いていきますよ。卒業アルバムをパソコンで作り、48名のクラスメイトに配布しました。

③ 自治会で役員をしています。昨年は防災士の資格を取得し、避難所となる学校側の打ち合わせを行いました。他にもいろいろな場に参加しているためか、自宅近くで畑をしていると、たくさんの人から声をかけられるようになりました。

### Pick up

#### 岡村さんが活動する「自治会」

地域の中学校と自治会が連携し、さまざまな活動をしています。例えば私立高校を受験する生徒の模擬面接の面接官役や、33.3kmを歩く完歩大会、防災訓練など。防災訓練は新潟地震が発生した6月16日に行い、地域住民も200名ほど参加しました。訓練後は自治会の地区ごとに集まり、生徒と大人の懇談会。自治会の仕事を中学生に伝えるいい機会になりました。

小学校区のコミュニティ協議会では「貯筋運動友の会」を作り、運動や勉強会を毎週行っています。これからも地域の方が喜ぶ、そして地域の見守りにつながる活動をしていきたいです。



完歩大会での岡村さん(左から2人目)。



高齢者大学時代のサークルも継続中。麻雀の会では大学の先輩チームと交流戦。



街歩きの会では春の新潟市を散策。



貝沼 正義さん  
長岡校・平成22年度卒

### 学びを地域のために活かしたい

① 新聞で見えて、参加してみようと思ったのがきっかけです。

② 講義がどれも素晴らしくて勉強になりました。また、班長として班の人とも深い付き合いができ、充実した2年間でした。

③ 長岡市のみみじ園のボランティアや、ボランティアガイド育成のための勉強会に参加しました。古い街並みを歩いて回り、改めて長岡について知ることができました。村上や弥彦など、他の地域ではどのように案内しているか見に行くこともありますよ。

何かを学んで地域のために活かしたいという気持ちは、高齢者大学の学びから生まれたものと感謝しています。



古市 重男さん  
上越校・平成22年度卒

### A 多彩な講義から学べる

- ① 定年を迎え「何かしたい、身につけたい」と思い入学しました。高齢者大学があることは前から知っていました。
- ② 幅広いジャンルの講義があるのがいいですね。友達もたくさんでき、班のメンバーとは今でも食事をしたりと楽しく集まっています。
- ③ 町内会役員を6年間務めました。もっと子どもたちを地域の祭りに参加させたいと考え、学校に協力してもらい、お宮や池の掃除を一緒にしました。

傾聴ボランティア「ダンボの会」でも活動しています。難しいことではなく、お年寄りの話し相手になる程度なのですが「ありがとう。また来てね」の言葉がくれた喜びです。



藤巻 かずみさん  
長岡校・24年卒

### A Uターンきっかけに入学

- ① 出身は小千谷ですが、40年ほど関東方面に住んでいました。「老後は自然豊かな場所で暮らしたい」と長岡に戻り、新しい友達を作ろうと高齢者大学に入りました。
- ② ご近所以外の友達ができるのがいいですね。男性のクラスも多めです。かわいがっていただきました(笑)。
- ③ 学童保育のお手伝いをしています。子どもたちは私をおばあちゃんと思って甘えてきたり、時にはやんちゃをしてきたりと元気です。

「ともしび」という歌の会も始めて1年。こうした楽しく通える場所があることも、地域住民の見守りにつながると思っています。



関沢 直子さん  
上越校・平成22年度卒

### A 出会いと学びは宝物

- ① 10歳上の友達から「楽しいよ」と聞き、興味を持っていました。入れるのは60歳以上なので、その歳になるのを待って入学しました。
- ② 施設などに出向いてお年寄りの話を聞く、傾聴ボランティアの会を立ち上げたこと。上越の社会福祉士の方や各施設を回り、コツコツ1年くらいかけて会を作ったことが印象に残っています。
- ③ 高齢者大学の時のクラスメイトと一緒に、別の社会人講座に通って郷土史を学んでいます。そこで出会った仲間にも、逆に高齢者大学をおすすめしているんですよ。

読み語りのボランティアも、たくさんの人と出会えるのが楽しみです。

### Pick up

## 関沢さんが活動する「読み語りジャックの会」

図書館や小学校、障害者施設などで絵本や紙芝居の読み聞かせをしています。初めは退屈そうにしている子ども、お話が始まると目がキラキラ。終わると「もう終わっちゃったの?」という子もいるんです。高齢者施設では、紙芝居の拍子木の音が懐かしさを感じさせるのか、みなさん笑顔で聞き入ってくださいます。

最初に読み聞かせをしたのが『ジャックと豆の木』だったことから名づけられた「読み語りジャックの会」は、来年20周年を迎えます。毎週土曜日に「おはなし会」をしているので、ぜひ聞きに来てください。ボランティアに興味のある方もお待ちしています。

- 問い合わせ先 025-525-4641 (代表・飯長 進さん)
- 毎週土曜日14時から、直江津図書館、高田図書館にて「土曜日おはなし会」を開催。



絵本「きたきつねのゆめ」を読み関沢さん(中央)。



2013年3月に閉校した上越市立桑取小学校で、最後のおはなし会。

平成26年度 相談実績

## 高齢化の進展に伴い増加傾向続く

新潟県高齢者総合相談センターの26年度相談実績がまとまりました。

区分	24年度	25年度	26年度
一般	1,136	1,183	1,440
専門	195	230	315
計	1,331	1,413	1,755
延べ件数	1,429	1,579	1,879

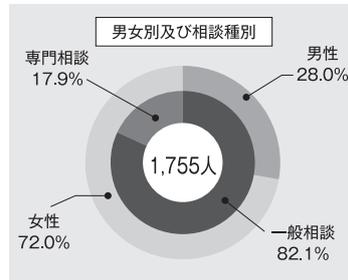
高齢者やその家族が日常生活の心配ごと・悩みごとを相談する一般相談と、法律、税金、不動産の鑑定・利活用、福祉用具・住宅改修など四分野の専門相談に1,755人の方から延べ1,879件が寄せられました。前年度に比べ人数で342人、件数で246件増であり、高齢化に伴い年々増加傾向にあります。

この中には、弁護士や不動産鑑定士を県内市町村に派遣して相談に応じる地域相談会の利用件数(延べ24日間実施)も含まれています。

相談状況は次のとおりです。

▶相談者数は1,755人で、相談の種別では、一般相談が1,440件(82.1%)、弁護士や税理士などによる専門相談が315件(17.9%)となっています。なお、相談者の中には一人で複数相談されることもあり、

延べ相談件数は1,879件となっています。



▶相談者の性別は女性が72.0%と多く、相談方法では電話によるものが82.0%と大半を占めています。

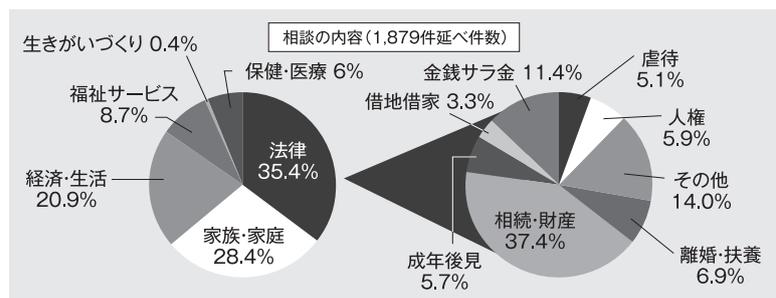
▶相談の対象者は、本人のことが60.0%、父母のことが12.0%、兄弟を含む親族が10.3%で、子供やその配偶者と続いています。子と同居する世帯の減少や単身世帯の増加など、近年の情勢を反映してか、子供に関する相談よりも、相談者の兄弟・親戚の高齢者に関する相談が増えています。

▶相談の内容は、「法律」が最も多く35.4%で、「家族・家庭」の28.4%、「経済・生活」20.9%、「福祉サービス」8.7%、「保健・医療」6.2%と続いています。

▶相談件数が最も多い「法律」の相談内容では、遺言や相続トラブル・親の財産管理などの「相続・財産」に関するものが37.4%と多くなっています。「経済・生活」では、「土地・不動産」に関するものが41.5%と高く、少子高齢化の影響か空き家の利活用や売却などに関する相談が増加しています。

### ◇認知症相談を新設

県高齢者総合相談センターでは、一般的な「よろず相談」のほかに、今年度から「認知症相談」の専門相談を設けました。また、県内市町村での「法律」や「不動産の鑑定・利活用」相談会は引き続き実施します。



高齢者やその家族のみなさん! 日常生活の心配ごと・悩みごと

# お気軽にご相談ください

相談  
電話は

新潟(025)

## 285-4165

ヨ イ ロ ウ ゴ

- 相談無料
- 電話・来所
- 秘密は固く守ります

新潟県高齢者総合相談センター

〒950-8575 新潟市中央区上所2丁目2-2  
新潟ユニゾンプラザ3階

防災フォーラムで初の災害対応シミュレーション

## 情報の一元化など課題明らかに

平成27年度防災フォーラム(日本青年会議所北陸信越地区新潟ブロック・新潟県災害ボランティア調整会議主催、新潟県社会福祉協議会共催)が6月、長岡市と新潟市の2会場で相次いで行われました。

フォーラムは、災害に備え各組織の連携を強めることを目的に開いています。3回

目の今回は、想定災害を基に情報収集や連携をシミュレーションしました。全国的にも珍しく、県内では初めての試みです。

スムーズな進行は望まず、どちらかと言えば失敗することで課題が浮き彫りになることが最大の目標です。

対応を話し合う“被災地”



新潟会場には、講師を含め百人以上が参加しました。新潟県をはじめとした行政、下越の市区町村社協、NPOと主催の青年会議所(JC)、県社協など災害時には連携して対処するメンバーが勢揃いしました。

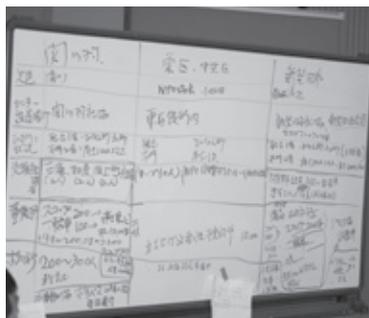
災害時における連携の事例を中越防災安全推進機構地域防災センター長の河内毅さんと、全国災害ボランティア支援団体ネットワーク(JVOAD)設立準備

会代表の栗田暢之さんから学んだ後、班に分かれてネットワークシミュレーションに挑みました。



近隣市区町村では、支援態勢が整えられていった

想定被災地は、関川村、新潟市東区、新発田市の3カ所。情報収集や支援調整を行う県域本部、支援に当たる近隣市区町村、NPOやボランティア団体に分かれ、にいがた災害ボランティアネットワーク事務局長の李仁鉄さんが設定した状況に対応していきましました。



本部に集められ、ボードに記入された情報

各班が果たすべき役割は

違います。それぞれ何をなすべきか…、メンバーで話し合い、情報収集に人を派遣するなど活発に動き回りました。シミュレーションは2時間弱。あつという間に感じられるほどの熱の入れようでしたが、その中で課題も見えてきました。

最も指摘されたのが情報の混乱でした。「同じ内容の情報」が2カ所から来たときどう考えるか? 同じ情報なのか、それとも別々の情報なのか、分からないという指摘です。情報の一元化や共有化が求められます。

県域本部では、当初県社協とJCがそれぞれ情報の入手を図ったものの、内容がダブるなど無駄も多く、途中から一元化するなど対応を工夫しました。

また、近隣市区町村は、災害ボランティアセンターの設置、運営支援を行う社協職員の派遣態勢が出来上がったのに、派遣要請がなかなか来ず、本部に掛け合う姿も見られました。

紅葉の秋・シルバーウィークの予定はお決まりですか?

まだまだ間に合います。海へ、山へ、温泉へ。みんなでわいわい家族旅行

★台湾? ハワイ? オーストラリア? 海外旅行もちろんお任せください★

ちょっと待ってください。

JTBの商品は旅行だけではありません

贈り物にギフト券(商品券)や体験型カタログギフトを贈ってみてはいかがでしょう

JTBでは【旅行券・ギフト券・カタログギフト商品】を各種取り揃えております

〜皆様の旅のこと贈り物のこと、何でもお気軽にご相談ください〜

(株)JTB関東 法人営業新潟支店 / 新潟市中央区東万代町1-30 新潟第一生命戸田建設共同ビル3階  
電話.025-255-5101 FAX.025-248-7687

# 新潟県 薬物依存症者を 抱える家族の会

世話人代表 小西 憲  
〒949-7513  
新潟県長岡市西川口1474の1  
電話 090-8723-3715

隠すことが回復を遅らせ生きづらさ生む

17年ほど前、息子を病院に入院させて帰ってきた女房が涙ながらに話しました。主治医に「息子さんは薬物依存症です。以前、覚せい剤を使用したように、覚せい剤を使用していたようです」と言われたのです。「覚せい剤」。私たち夫婦には何のことか分かりませんでした。覚せい剤とはテレビの中のことであつて、暴力団が使用して、私たち一般人には関係ない物を「何でうちの息子が」という思いで、混乱したのを覚えています。

薬物依存症とは違法薬物（覚せい剤、シンナー、大麻等）、処方薬、市販薬等をコントロールが出来なくなる病

気です。自分でやめようと思つてもやめられなくなつてしまい、自らが逆に薬にコントロールされてしまう恐ろしい病気です。

この病気は、第一に一生治らない、第二に死に至る、第三に家族を巻き込む病気であるということです。私たち家族は自分の息子や娘、配偶者等が薬物依存症に陥ると、最初は薬物依存症の知識はなく、例外なく愛情で治そうとします。家族は必死になつて、サラ金の整理や事件の後始末などの尻ぬぐいをしますが、本人はよくなるどころかますます悪化させていくのが今ま



家族会の月例会

での現状です。それと共に犯罪に絡んで来るため、誰にも相談することができなく、孤立してくるのが現状です。

この孤立を避ける意味からも、唯一正直に話せる場所が家族会です。私たちが家族は職場、地域の世間体を考え、只ひたすら自らに起きていることを隠そうとします。けれどこの隠そうとする事こそ、薬物依存症者本人の回復を遅らせ、自らの社会での生きづらさを生むこととなります。

「薬物依存症は病気」という理解広めたい

私たち「新潟県薬物依存症者を抱える家族の会」は、とにかく家族が元気になることを目標に活動しています。「県民たすけあい基金」

の助成を受け、ダルク（薬物依存症者の回復施設）の考えを基本に月例会を長岡市で開いています。現在、20家族ほどが集まり、ミーティングや勉強会、全国各地のフォーラムへの参加、中学、高校への薬物乱用防止への啓発活動などを行なっています。

この社会に於いて薬物依存症はともすると犯罪と理解されがちです。私たちの家族会も新しい仲間が登場するのは、本人、家族共にどうしようもならない状態になつて、登場するのが常です。「薬物依存症は病気です」このことを社会が理解されることこそ、薬物乱用の無い社会になると確信します。

この社会に於いて薬物依存症はともすると犯罪と理解されがちです。私たちの家族会も新しい仲間が登場するのは、本人、家族共にどうしようもならない状態になつて、登場するのが常です。「薬物依存症は病気です」このことを社会が理解されることこそ、薬物乱用の無い社会になると確信します。



新潟ダルクと家族会合同の山菜採り

## 「平成27年度第3回県民たすけあい基金助成事業」を募集しています

福祉活動に関わる自主的で継続的なボランティア活動を育成助長するため、助成を希望する事業の募集を行います。詳細は新潟県社会福祉協議会ホームページをご覧ください。

<http://www.fukushinigata.or.jp/support/>

# 民間福祉施設の火災や災害に備える備品整備に助成

## 平成27年度社会福祉基金運用益活用助成事業

新潟県社会福祉協議会では「新潟県社会福祉基金(県社協設置)」の運用益を活用し、県社協会員の認知症高齢者グループホーム、小規模多機能型居宅介護施設並びに障害者グループホームに、火災や災害に備える発電機、防災カーテン、石油ストーブ、担架・車いすなどの防火・防災備品整備へ19施設267万7千円を助成しました。

No.	施設・事業所名	備品名	助成額(円)
1	まいらいふ西川	発電機	120,000
2	グループホーム富塚・のぞみの里	発電機	200,000
3	グループホームありがとうの家	バッテリー式投光機	200,000
4	ケアガーデン新幸	発電機	190,000
5	グループホームあすなろ	業務用石油ストーブ	80,000
6	グループホームぶなの木	LEDランタン、災害用備蓄毛布、石油ストーブ、戸外用車椅子、担架	200,000
7	グループホームぶなの里	LEDランタン、災害用備蓄毛布、石油ストーブ、戸外用車椅子、担架	200,000
8	グループホームせったや	レスキューキャリーマット、ヘルメット、LEDヘッドライト、LEDランタン、フリース毛布、アルミブランケット、手回しラジオ	160,000
9	グループホームやしろだ	防災カーテン	80,000
10	小規模多機能型居宅介護みどり多機能ホーム	発電機	200,000
11	小規模多機能ホームはな広場・よこたの家	発電機	130,000
12	ささえ愛いしやま	発電機	200,000
13	グループホームぬくもりの家	冷暖房エアコン	80,000
14	グループホーム共生・共生日吉	発電機	110,000
15	おもてまち寮	粉末蓄圧式消火器	7,000
16	岩塚寮	冷暖房エアコン	130,000
17	グループホームぎんが	発電機、ヘルメット	150,000
18	共同生活援助事業所こすもす	防災カーテン、避難リュック	190,000
19	HAPPY(ハッピー)	防災カーテン	50,000

### 寄付 ありがとうございます(敬称略)

6月8日 新潟県信用金庫協会…………… 199,000円

6月19日 新潟県療術師協会…………… 20,000円

6月26日 日軽新潟株式会社…………… 12,127円

## はじまりは「赤い羽根」

東洋羽毛は「赤い羽根」の考案に参画したことをきっかけに、羽毛ふとんの製造販売を開始しました。高品質な羽毛寝具をお届けして60年。快適で安心な眠りを通じて皆さまの健康な毎日を応援しています。



東洋羽毛では「掛けふとん」の売上金額の一部を、赤い羽根の中央共同募金会に寄付しています。

**TUK 東洋羽毛北信越販売株式会社** 新潟営業所 ☎ 0120-300060



# 福祉 ニュース

2015年6月11日～7月10日

## ■病床、10年後には最大20万削減

政府は15日、2025年時点の病院ベッド(病床)数を115万～119万床と、現在よりも16万～20万床減らす目標を示した。手厚い医療を必要としていない30万～34万人を自宅や介護施設での療養に切り替える。高齢化で増え続ける医療費を抑える狙いだが、実現のめどや受け皿になる介護サービスの整備にはなお課題が残る。

## ■介護保険の未収274億円

**過去最高 滞納で自己負担3倍に**  
介護サービス利用時に自己負担が3倍になる高齢者が2013年度で1万人超に上った。納付期限から2年以上過ぎてても納めない高齢者が対象。自治体が未収の保険料は同

年度で総額274億円と過去最高で滞納の背景には保険料の値上げ、高齢者の困窮がある。

厚労省は制度の公平性の観点から保険料徴収の徹底を求めているが、担当者は「自治体が生活困窮者には個別に減免や分納などの相談に応じることも必要」と話す。自治体によってはすでに、保険料の減免など独自の対応を進めている。

## ■災害時は連携が大切

### 防災フォーラム開催

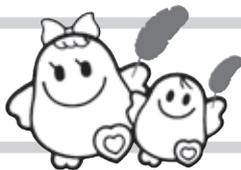
災害時の復旧をスムーズに進められる態勢を考えようと、「防災フォーラム-災害時の連携を見据えたネットワークシミュレーション」が6月25日、新潟市中央区の朱鷺メッセで開かれ、課題を話し合った。県災害ボランティア調整会議と日本青年会議所(JC)北信越地区新潟ブロック協議会が主催。自治体や社会福祉協議会、JC関係者ら約120人が参加した。大雨で水害が4カ所でも同時発生したと想定。被災想定自治体職

員や社協職員、JCの会員が集まり、状況の把握や人材・資機材の調達などをどう進めるか議論し、まとめた結果を壁に張っていった。被災想定地以外の参加者は、どのような支援ができるか意見交換した。参加者からは「他団体の得意分野が分かり、いざというときに生かせる」と評価する声や、「情報が錯綜した。窓口を一本化する必要がある」と具体的な課題も挙げた。

## ■過去最高

### 「生活苦しい世帯」62.4%

「生活が苦しい」と感じている世帯が62.4%に上がることが、厚生労働省が7月2日に公表した2014年の国民生活基礎調査でわかった。1986年の調査開始から最も高い結果だった。調査は2014年6～7月に実施。生活意識に関しては約9千世帯を対象とし7千世帯から解答があった。「大変苦しい」が29.7%、「やや苦しい」が32.7%で、合わせて6割を超えた。



## 赤い羽根 情報



### 第63回 たすけあい作文 コンクール作品募集中

県内小・中学校の児童・生徒を対象に「第63回 たすけあい作文コンクール」を募集しています。皆さんが、福祉について、日常生活を通して感じたこと、体験したこと等を自由に表現してください。詳しくは、当会ホームページに掲載しています。応募締切は9月11日(消印有効)。ご応募お待ちしております。

### トピック番外編 たすけあい作文 コンクールの始まり



たすけあい作文コンクールは、昭和28年に中央共同募金会と都道府県共同募金会の主催で全国コンクールとして始まりました。10回まで実施され、11回からは、本県のたすけあい作文コン

クールとして現在に至っています。

第1回の入賞作を見ると、募金活動に関する作文が主でしたが、中には戦後を色濃く反映して、戦争による出来事や引揚者のことなどが書かれている作文もありました。昭和30年代後半には、少しずつ内容が募金から家族のことや生活のこと、人に何かしたこと、してもらった事などが少しずつ増えていきます。

昭和40年代に入ると戦争の色はなくなり、50年代からは福祉施設や特別支援学校で交流した内容などが増え、近年は災害に関するものも多く強く心を打たれるものがあります。

改めて読み返すと、その時々時代の背景が反映されています。このコンクールは福祉を語る上でも重要な資料となっています。

「福祉にいがた」コーナーは、赤い羽根共同募金の助成を受け発行しています。



熱磨積  
くいた重  
いた技ね  
闘技ね  
いで



5月27日 ゲートボール



6月7日 弓道



5月31日 卓球



6月14日 ペタンク

スポーツを通して活力ある長寿社会実現を目指す「第20回にいがたねんりんピック」スポーツ交流大会（新潟県社会福祉協議会主催、新潟県、新潟市など共催）が5月10日のバウンドテニスを皮切りに県内各地で行われました。

20回の節目を迎えた今年は、大会の運営を大きく変更しました。これまでは県社協が「開催地・開催時期」を定めて実施していましたが、開催地や時期、運営を各競技団体の裁量に委ねました。

10種目に約千人の元気なシニアが参加、10月17～20日に山口県で開催される「第28回全国健康福祉祭やまぐち大会（ねんりんピックおいでませー山口2015）」への出場目指し鍛えた技を競い合いました。

※剣道は9月、太極拳は平成28年3月に開催予定です。

## 「スポーツ交流大会」競技結果一覧（1位のみ）

区分	種別	1位			
卓球	新潟県	男	60歳～65歳未満	渡辺 道明（長岡市）	
		男	65歳～70歳未満	田辺 輝男（柏崎市）	
			70歳以上	臼井 八郎（上越市）	
	女	60歳～65歳未満	與口 幹（柏崎市）		
		65歳以上	猪爪 由美子（柏崎市）		
	混合	田辺 輝男（柏崎市） 與口 幹（柏崎市）			
	新潟市	男	60歳～65歳未満	古澤 啓祐	
			65歳～70歳未満	加藤 三治	
			70歳以上	金田 勉	
		女	60歳～65歳未満	小林 京子	
65歳以上			宮下 弘子		
テニス	新潟県	男	60歳以上	小黒 恒男（長岡市）	関口 芳和（見附市）
		70歳以上	江口 富市（長岡市）	高橋 隆（長岡市）	
	女	60歳以上	品田 満里子（柏崎市）	畑 睦子（新発田市）	
		60歳以上	谷 隆行	西 節夫	
	新潟市	男	70歳以上	松永 喬	福本 順三郎
		女	60歳以上	早川 恵子	田中 富美子
ソフトテニス	新潟県	男	兼田 忠啓（胎内市）	斎藤 健一（胎内市）	
		女	高橋 康子（長岡市）	佐藤 久子（長岡市）	
		混合	手塚 繁（上越市）	佐藤 正子（上越市）	
	新潟市	男	高野 利之	山崎 一正	
		女	堤 恒子	農人 玲子	
		混合	中野 千恵子	下村 浩巳	
ソフトボール	新潟県	けいせつS.B.Cシニア（長岡市）			
	ゲートボール	柏（長岡市）			
ペタンク	新潟県	妙高E（妙高市）			
	新潟市	竹の子D			
弓道	新潟県	大島 勝巳（魚沼市）			
	新潟市	逢坂 洋一			
ソフトバレーボール	新潟県	黒条SVBC（長岡市）			
	新潟市	だっき～ず			
	バウンドテニス	稲田 忍（新潟市）	橘 さち（三条市）		
ゴルフ	男	60歳以上	笹崎 文夫（魚沼市）		
		65歳以上	吉原 博（長岡市）		
	女	60歳以上	太刀川 タツ子（長岡市）		

# 元気人

げんきびと

## 『がんばれー・ポロ』めめ舞台

### ソフトバレーボール 黒条S.V.B.C.チーム 水澤昭さん



黒条S.V.B.C.チーム (左が水澤昭さん)

**Q 始めたのは?**

『39歳くらい。それまではバレーボールもソフトバレーボールもやったことがなかった。野球や卓球をしていた』『体を動かすのが好きだけど、野球だと天候に左右される。何かないかと探していた

ら、地域の小学校でやっているのを聞いて、やってみよう

かな〜、と思ったのが始まり』

**Q ねんりんピック  
参加のきっかけは?**

『若い時からずっとやってき

て、60歳になったので出てみよう、かと。60歳以上がちょうど6人そろったのでね、去年から参加させてもらった』

**Q 全国は初めてですね**

『去年は県内2位で行けなかった。北信越大会は優勝して行ったことあるけどね』

『代表者として、新潟のレベルはどれくらいかというのを、皆さんに知らしめたい』



**Q チームのアピール  
ポイントは**

『ボールを落とさないこと。

みんな背が低くて、163センチか、それ以下ですので、アタックしてドーンではなく、拾って拾ってというのがうちの特徴』

**Q 普段気を付けている  
健康法は**

『年なんで強い運動と暴飲

暴食は抑えている。ほどよい運動が一番じゃないか』

**Q 同年代にメッセージを**

『背が低くてもソフトバレーは出来ますよ。背が低くても、全国大会に出られるんですよ』

## ねんりんピック 山口会場MAP

## ソフトボール けいせつS.B.C.シニア監督 高橋勇さん

**Q 始めたのは？**

『36、7歳のころ。それまでは、軟式野球をしていた。PTAのソフトボール大会に参加したのがきっかけだった』

**Q 軟式と違った面白さがありますか？**

『聖間が狭いところ。短いから、高齢になればなるほどやりやすい』

**Q どんなチーム？**

『クラブ男子、壮年、シニア、ハイシニアの各層にチームがある。名前は全部一緒。(チーム構成は)逆ピフミッドになっている。ピフミッド型になっている。』



高橋勇さん

『ありがたいんですけどな』



**Q 過去にも全国ねんりに出てます。目標は？**

『上に行きたい。それだけ』

**Q チームのアピールポイントは何？ピッチャー？バッター？それとも監督がいたところですか？**

『そこはない』(笑)  
『ひとつでも勝ちたい気持ちがある。アピールできるところかな』

**Q ユニホームのデザインは？**

『最初は赤パンだったが、最近上下白にした。基本的に赤がチームカラー。団旗も赤』

**Q 普段気を付けている健康法は**

『試合が終わってから、みなでお酒を飲むこと』

**Q 同年代にメッセージを**

『体を動かすことが一番いいんじゃないかな。ゲームをやっていることで、勝ちたい気持ちがあるから出る。それが日々の生活や仕事に活かされるんじゃないかな』

## テニス 小黒恒男さん

**Q 始めたのは？**

『45歳』

**Q 目覚めたきっかけは**

『それまで軟式野球をしていた。県大会で何度も優勝して、個人のやつをやりたくなった。若い人が入って、出番がなくなったこともある』

**Q なぜテニス？**

『県のテニス協会の理事長』

前衛で仁王立ちしている』

**Q 得意技はありますか？**

『チョロ技。越後屋技(お主も悪じやのう)と言われる。深く打って深く守っているところにフェイントをかけて落とす。錦織圭がやるとかっこいいけど』

**Q 普段気を付けている健康法は**

『早寝、早起き、昼寝。体のケアだね。ストレッチするよ』  
『言われている』

**Q 同年代にメッセージを**

『スポーツをやったほうがいい。仲間も出来るし健康のために。テニスだけでなくなんでもね』



小黒恒男さん(左)とパートナーの関口芳和さん

**Q 面白い時は**

『強い人をやった時。高校生とかの強化選手に勝ったことがある』

**Q ダブルスの相手はどうやって決めましたか**

『練習している仲間』

**Q 初参加の意気込みを**

『素人からよくやれた、と思う』

**Q チームのアピールポイントは**

『相棒。(体格がいいから)』



旬菜



# ゴーヤと豚ヒレの中華炒め



## \*材料 2人分

ゴーヤ…………… 1/2本(120g)  
 豚ヒレ肉…………… 160g  
 ピーマン…………… 2個  
 青ネギ…………… 2本  
 にんにく…………… 1片  
 トウチー醤…………… 小匙1.5

### 豚の下味

紹興酒・水…………… 各小匙2  
 醤油・塩…………… 各小匙2/3  
 片栗粉…………… 大匙1

### 合わせ調味料

オイスターソース 小匙1 1/2  
 紹興酒・しょうゆ…………… 各小匙2  
 砂糖…………… 小匙1/4  
 黒こしょう…………… 小匙1  
 水…………… 小匙2  
 片栗粉…………… 小匙1/3  
 ごま油…………… 小匙2

## 作り方

1. ゴーヤとピーマンは種を取り、7~8mm幅の半月切り、青ネギは小口切り、にんにくは薄切りとする。
2. 豚肉は1.5cm角の棒状に切り、下味をつけ片栗粉をまぶす。
3. 鍋に油を熱し、豚肉を広げて入れ焼き、返してさっと炒める。
4. ゴーヤを加えて炒める。
5. ピーマン、にんにくを加え、軽く炒め、青ネギトウチー醤を加え弱火で炒め、強火にして合わせ調味料を加えて炒める。

今が旬のゴーヤを使った  
 夏らしいパンチのきいた料理です。  
 ゴーヤは独特の苦味が特徴で、  
 ビタミンCが非常に多く、加熱しても  
 損失しにくいのが特徴です。  
 ゴーヤ料理で  
 暑い夏を乗り切りましょう。



監修 新潟県栄養士会



改造も  
します。

## 人にやさしい車

福祉車両のこまつが新潟より全国へお届けします。

# 福祉車両専門店

買いたい!

福祉車両の  
新車・中古車販売!  
常時展示中!

売りたい!

福祉車両の買取  
ご相談ください。

直したい!

自社整備工場完備!  
福祉車両の代車無料。



福祉車両のこまつ  
株式会社 オートモティブコマツ  
新潟県三楽市小古瀬31  
http://294komatsu.com  
TEL 0256 (45) 3000

福祉にいがた

# オアシス21

第80号 平成27年8月発行

発行・編集 社会福祉法人 新潟県社会福祉協議会  
 制作 株式会社 ジョーメイ

〒950-8575 新潟市中央区上所2丁目2-2(新潟ユニゾンプラザ3階) TEL.025(285)1400

〒950-8546 新潟市中央区万代3丁目1番1号 TEL.025(383)8020

ISSN 0917-8236